## 第一学年だより

町田市立薬師中学校 第1学年 令和7年10月24日 第24号

## 》音楽祭作文月



## 音楽祭を終えて

生徒

音楽祭を終えて思ったことが3つある。

1つ目は、練習通り歌えなく後悔していること。練習中緊張するわけ無いと思い、練習に真剣に取り組んでいたときが少なかった気がする。本番直前で急に緊張してきて舞台にあがると緊張度が最大になっていた。いつも通り歌おうと思っていたけど声が全然されいでなく、一旦周りの声を聞いてみようと思い聞いたけど、みんなも緊張しているのか本当の音程がわからなかった。不安はあったけど歌いきった。歌い終わり、緊張も解けた。だが本番の歌より練習のほうが良かったなと思う場面があったから後悔している。

2 つ目は、3 年生のような歌声になりたいと思ったこと。すごく楽しみだった 3 年生の歌声が聞けて嬉しかった。学年全員で歌っている時もすごかったけれど、特にすごかったのは 3-1 の発表が耳に残った。テノール、アルト、ソプラノ全部のパートの声が聞こえたし、1 つにまとまっている感じがした。聞こえてくる声のバランスも良かったし見本になる歌声だった。来年は 3 年生の歌声を見本にして歌いたい。

3つ目は、2.3年生と差を感じたこと。歌声や取り組む姿勢が 1-4 とは違った。1-4 も最初より成長しているけど、歌声や取り組む姿勢は 2.3年生たちには負けたと私は思っている。2年生の優勝できなかっ



た組の何人かが泣いていて私達にそれはなかったと思った。そこの場面で差があるなと感じた。

来年は、今回の反省を生かしてもっと練習に集中したい。特に声の出し方や表現の仕方とかを意識して取り組みたい。3年生のように聞く人の心に届く合唱を歌えるように頑張りたい。今回発表で感じた悔しさや感動を忘れずに、次の音楽祭で「最高の歌だった」と言ってもらえるように頑張りたい。

牛徒

ぼくは音楽祭のために毎日実行委員として頑張ってきました。音楽祭前日までクラスがなかなかまとまらず苦労しました。毎日の練習はより良い歌を届けるために工夫をしました。例えば、楽譜にメモをしたり、歌っているときに歌のポイントを伝えたりしました。4組はなかなか自信を持てず、声量が小さくなってしまいがちでした。「声量」と一言で言うのは簡単ですが、4組にはとても難しく大きな壁でした。パート練習ではそれぞれ声は出ていましたが、合わせるとなると、小さくなってしまいました。どうすれば大きくなるかと考えましたが、練習しかありませんでした。何回練習しても、声量という課題は前日まで残り、本番でも克服できませんでした。

歌い終わり審査の結果発表のときがやってきました。自分たちは実力を全部出し尽くしたと感じました。 それでも1組とは比べ物にならないと感じ、負けるんだなと思いながらも、かすかな希望を信じました。で すが、1組が最優秀賞を取りました。結果が出る直前まで「負けだ」と諦め、一時は悔しさなんてありませ んでしたが、いざ敗れると悔しさが込み上げてきました。悔しさで涙が出ました。その涙には結果に対する

悔しさも半分、「実行委員として自分になにができたのだろう」という自分を責める気持ちが半分含まれていました。次に活かそうと思っても、すぐに気持ちを切り替えることはできませんでした。

片付けのときに舞台に立って、強く心に誓いました。「自分は来年ここに立ってもっといい歌を届けたい。」自分が音楽祭実行委員であっても実行委員でなくても今回の音楽祭の反省を生かして来年の音楽祭に合わる民人しないと思い

の音楽祭に全力を尽くしたいと思います。

今回の音楽祭は負けたからこそ忘 れられない音楽祭です。



第27回地球環境保全ポスター展

地球環境保全賞

1年2組 生徒

入賞した作品は、2025 年 10 月 26 日に表彰式を行うほか、2025 年 10 月 20 日~10 月 26 日午前 11 時まで町田市庁舎 1 階イベントスタジオに展示されます。ぜひ、ご覧ください!

## ~来週の予定~

月・日・曜日	予定
10月 27日(月)	生徒朝会 午前授業⑤⑥カット(3年生進路面談のため) 再登校の場合 15 時 30 分以降
28日(火)	午前授業①②カット パワーアップ教室数学(15:50 再登校)
29日(水)	給食なし 午前授業①カット(先生方出張のため) 朝読書なし
30日(木)	午前授業⑤⑥カット
31日(金)	午前授業②③カット